

九手連広報紙

はっけん

平成17年3月号

掲載内容

- ・平成17年度活動予定
- ・お知らせ
- ・各県の活動状況
(各県の研修会、耳の日事業)

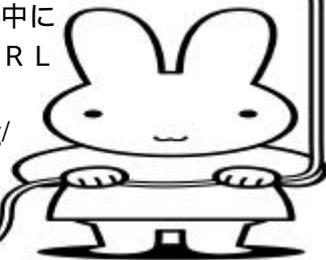
【平成17年度 活動予定】

- ・第31回九州手話サークル連絡協議会
評議員会 6月25日(宮崎市)
- ・第13回九州手話サークル連絡協議会
リーダー研修会 6月26日(宮崎市)
- ・第33回全九州手話通訳者研修会
9月3日 (沖縄)

【お知らせ】

新しい九手連HP、5月中に
移行完了予定。新しいURL
は、以下の通り
<http://www.kyusyuren.org/>

ご利用下さい。



第13回九州手話サークル 連絡協議会リーダー研修会

- ・日程
平成17年6月26日(日)
10:00~15:00

- ・内容
全体講演(10:00~12:00)
「阪神淡路大震災10年の歩み」
講師 山根聡子氏
一般研修(13:00~15:00)
県内の取り組み状況(小濱規男氏)
宮崎県の災害時の状況説明(行政)

- 幹部研修(13:00~15:00)
災害時の対応について
各県の取り組み
情報交換

- ・会場 宮崎市中央公民館(宮崎市)

- ・参加費 1500円(昼食代含む)
午前中のみ 1000円

九州手話サークル連絡協議会

(事務局)〒866-0892
熊本県八代市古閑下町1717-43
前淵 洋一 0965-35-2653

発行責任者:村本 宗和
広報担当者:山口美由紀(佐賀)
発行年月日:平成17年3月31日

【各県の活動状況】

< 福岡県 >

福岡県手話の会連合会研修事業報告

《第1回サークル運営会議》

参加人員：60名

テーマ「どう変わる？ろう教育」

内 容

現役のろう学校教師をお招きして、長年ろう学校で教鞭をとられてきた経験を踏まえて、文部科学省が打ち出した「特別支援教育」についての問題課題等々の講演を行った。

《第2回サークル運営会議》

参加人員：38名

テーマ「サークルの問題や可能性、会員の夢や悩みについて率直に語り合い会員の意識向上を目指す」

内 容

第1部分科会

「組織の運営とリーダー育成」

第2部分科会

「一歩先を行く例会活動」

第3部分科会

「よりよいろうあ者との関係」

《福岡県手連広報セミナー》

開催日時：

第4回＝平成16年6月20日（日）

第5回＝平成17年2月6日（日）

開催場所：クローバープラザO Aルーム

参加人員：30名

テーマ「パソコンを活用した広報誌作り」

内 容

県内各サークルの広報担当者が参加して、広報誌作成の基礎知識についての講義とパソコン（ワード）を使っての広報誌作成の演習を2回にわたり実施した。

《第34回福岡県耳の日記念集会》

開催日時：平成17年3月6日（日）

12:00～16:00

開催場所：北九州芸術劇場 大ホール

内 容 記念講演

テーマ「手話知らんですんません」

講師：小出新一氏

（全国手話通訳問題研究会 副運営委員長）

昭和47年に全国に先がけて手話通訳として市職員に採用された「小出氏」。氏が手話を習い始めた頃の失敗談をもとに手話とは何か？手話通訳の専門性とは何か？を当時のエピソードを加えてわかりやすい講演をしていただいた。

・特別報告「デフリンピック」報告

田口博人氏（日本ろう者スポーツ協会会長）

・記念抽選会：豪華賞品多数1等から10等

< 佐賀県 >

《佐賀県手連主催研修会》

10月11日（日曜日）9:30 15:00

会場：佐賀市 ほほえみ館

手話奉仕員基礎課程レベルの研修会

講義「手話とは？手話サークルとは？」

講師：中村京子氏

参加者57名

内 容

午前中は理論学習ということで「手話とは？」「ろう運動とは？」という事について講演をいただいた。午後は、手話の表現方法についてユーモアを交えた楽しい指導を受けた。

《耳の日記念の集い》

日時 3月13日（日）13:00～16:30

会場 伊万里市民センター

第一部 記念講演「なすワールドの裏話」

講師 那須英彰氏

（NHK手話ニュースキャスター）

第二部 アトラクション

*ミニ手話落語

*地元手話サークルによる手話劇

*よさこい踊り

*お楽しみ抽選会

< 長崎県 >

《長崎県手連主催研修会》

日時 平成16年7月11日（日）

場所 大村市コミュニティーセンター

テーマ

「サークル活動について話し合おう」
サークル会員を増やし育てるには
魅力ある例会の企画について、
またその方法について
地域に住むろうあ者との関わりについて

参加者 40名程度
概要：あらかじめ各サークルにアンケートを
とり、それを基に三つの柱を立てグル
ープに分かれて話し合う。

日時 平成 16 年 12 月 5 日（日）

場所 諫早市社会福祉会館

テーマ「例会で使えるレクリエーション」

参加者 50～60名程度

概要：福祉レクリエーションネットワークか
ら二人の先生をお招きして、例会です
ぐに使える楽しいレクリエーションを
学んだ。

《第 36 回耳の日集会 in おおむら》

日時 平成 17 年 3 月 6 日（日）13:00～

場所 大村市コミュニティーセンター

テーマ「聴覚障害者の幸せを願って！」

参加者約 100名

第一部 開会セレモニー

第二部

フォーラム（パネルディスカッション）

パネラー

- ・田中英雄氏（県立ろう学校職員）
- ・穂田誠也氏（熊本県ろうあ福祉協会理事）
- ・山口宗一氏（県難聴・中途失聴協会会長）
- ・本村順子氏（県ろうあ福祉協会事務局長）

アトラクション

- ・ろう協大村支部＆大村手話サークル＆大
村支部要約筆記班さくら 会員さんによ
るトークショー
- フィナーレ及び引き継ぎ式

< 熊本県 >

《熊本県手連研修会報告》

日時 平成 17 年 1 月 23 日（日）

場所 八代市社会福祉会館

テーマ「手話通訳の立場から手話サークル
を考える」

八代市議会手話通訳設置運動を通して

内容 午前中講演。午後は手話通訳制度化
に向けて各地でなすべき事を討論し
ました。

< 大分県 >

大分県手話サークル連絡協議会報告

1. 第 31 回大分県手話研修会

今年では会場等の関係で、例年の一泊
研修から半日研修となり、また「ア
ジア手話セミナー」との関係で、大
分市で開催されました。

開催日時：平成 16 年 10 月 23 日（土）

研修会：13:00～17:00

交流会：19:00～21:00

開催場所：大分県聴覚障害者センター

：大分県身体障害者センター

研修内容

第一分科会「伝えたい心の手話」

講師 中村慎策氏

（九州聴覚障害者団体連合会 福祉対策部長）

参加者 77 名

サブテーマ

ろう者ととともに歩むためには？

ろう者、社会が期待する手話通訳者
とは？

手話通訳者活動の新たな展望

第二分科会「サークル活動について」

講師 中元教博氏

（大分県手話サークル連絡協議会）

参加者 52 名

サブテーマ「手話サークルの歴史」



第三分科会「全通研ってなに？」

講師 河野民子氏 阿部範子氏

(全国手話通訳問題研究会大分支部)

参加者 52名

サブテーマ「通訳のいろは」

交流会：大分第一ホテルを会場にアジア手話セミナー参加のアジアろうあ者と共に交流を深める。87名の方が参加されました。

2. 第7回リーダー研修会(県手連主催)

今年は、福岡県手話の会連合会和田事務局長をお招きし、「元気ですか～、元気があれば何かができる！！」と題してご講演をいただきました。

開催日時：平成16年12月12日(日)
13:00～15:00

開催場所：大分県聴覚障害者センター

研修内容

大分県内の各手話サークル役員が参加し、福岡県のすばらしい活動の内容などを教えていただいた。



3. 第37回耳の日記念大分県ろうあ者福祉大会

3月6日(日)10:00～15:00 福沢諭吉の里、中津市で開催されました。会場の中津文化会館大ホールは約900人の関係者が集い、午前中は式典そして午後からのアトラクションでは、歌に踊りにミュージカルと多彩に8グループの出演があり、どれも皆、練習の成果を思う存分発揮し拍手喝采の嵐でした。38回目となる来年は、県南の「佐伯市」で開催されます。

おいしい魚と人情あふれる「佐伯市」でまたお会いしましょう。



<宮崎県>

日向手話サークル30周年記念行事

平成16年11月14日(日)日向市中央公民館にて開催致しました。

午後1時30分～2時35分 記念式典

午後2時45分～4時 記念講演及び実演

午後5時～7時 交流会

のタイムスケジュールで行い、記念講演及び実演には鎌倉市より「聴導犬育成の会」より講師、聴導犬トレーナーをお招きし、聴導犬についての講演と実演を行いました。



宮崎県手話サークル連絡協議会研修会

毎年恒例の県サ連研修会が平成17年1月23日(日)都城にて開催されました。研修会の内容は、午前にイオン九州株式会社より講師2名をお招きして『イオンの社会貢献活動の取り組み』と題して講演をいただきました。これは、「企業の社会福祉に対する取り組みを聞いてみるのもおもしろいのではない

か？」という意見がありお願いしたものでした。県サ連会員の皆様の視野・活動を広げる事に役立てていただければ嬉しく思います。午後からはドイツ映画『ビヨンドサイレンス』のビデオ上映会を開催しました。こちらは10年前の映画で、既に見たことがあった方もいらっしゃったようでした。しかし、まだ見ていなかった方達には興味深く見て頂けたのではないかと思います。

当日は県内各地から多数の県サ連会員や聴覚障害者にきていただき、スタッフを含め約100名の参加となりました。ご参加ありがとうございました。

< 鹿児島県 >

鹿児島県手話サークル連絡協議会研修事業報告

【研修レポート】

鹿児島県手連は、年3回研修会を企画し、手話の勉強会や講演会を開催しております。

平成16年7月11日(日)

10時～15時 参加人数50名程

テーマ「遊ぼう！学ぼう！楽しもう！」

手話の経験年数に関係なく、初めて研修会というものに参加する方々にも楽しみながら学ぶことができるという意味を込めたテーマです。研修内容を(間違い探し・感情表現の3段階・1指のみ、2指のみでできる手話)の3つに分けて行いました。

平成16年11月28日(日)

10時～15時 参加人数30名程

テーマ「聞いてみよう！知ってみよう！やってみよう！」

午前の部は「三位一体の改革」等についての学習会。午後の部は「全国統一手話通訳試験」に向けての学習会を実施しました。

平成17年2月27日(日)

10時～15時 参加人数20名程

テーマ

「サークル活動を豊かにするためには・・・！」

午前の部は、鹿児島県聴覚障害者協会よ

り、講師を招いて県手連の発足時の話しや昔のろうあ協会の頃の話をして頂きました。午後の部は、さーくる間での交流を兼ねての質疑応答(会費の使いみちや例会の紹介等)を行いました。

【「耳の日」事業】

鹿児島県では、「耳の日」は開催しておりません。そこで、2月に開催した「第23回 手話で話そう県民の集い」について簡単に報告いたします。

平成17年2月20日(日)

10時～15時

鹿児島県出水市 出水市文化会館

午前・・・式典

記念講演

演題「輪を和を広げていくために」

講師 足立 亮一氏(九聴連事務局長)

午後・・・アトラクション

(地元の特色をいかした催し物)

今回は、和太鼓演奏(聴覚障害者も加わったグループ)や、地元のチアリーディンググループによる演技、来場者も加わったの地元クイズ等。

編集後記

手際が悪く、発行が大変遅れてしまい申し訳ありませんでした。

福岡県西方沖地震におきましては、福岡県をはじめ多くの方々が不安な日々を送られたことと思います。一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。また、今年の6月、宮崎市で予定されていますリーダー研修会において、今回の地震を教訓に災害時の対応策等、各県の貴重な意見交換をもとに、災害対策の基盤作りができる事を願っています。

